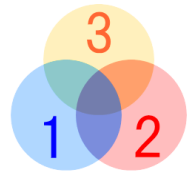


# 国語技能 検定



## 国語技能検定®

第一回 二〇一六年八月実施

©株式会社横浜国語研究所

©ふくしま国語塾

©福嶋隆史

この(1)では

01~18のうち 01~08を収録

続きは(2)以降の動画にて提供

(よく出てくる漢字) 各文…かくぶん 最も…もつとも 選ぶ…えらぶ 主張…しゅちよう

01 次の各文の( )をうめるのに最もふさわしい言葉を、あとの「1~4」

からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

① そのデザートには、りんご、ぶどう、( )、キウイなどといった、いろいろなフルーツが使われていた。

- 「1 ごぼう 2 果物 3 バナナ 4 ヨーグルト」

② 算数の文章題では、答えに( )をつけないとバツになることがよくある。

たとえば、メートル、リットル、グラムなどだ。

- 「1 順位 2 単位 3 地位 4 方位」

02 次の各文を説明した☆の文の( )をうめるのに最もふさわしい言葉を、

あとの「1~4」からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。

① 手前に引張ってもなかなか動かなかった扉を、試しに横にスライドさせてみたら、すんなりと開いた。

☆これは、扉を動かす( )を変えたらうまくいったという話である。

- 「1 距離 2 目的 3 手順 4 方向」

② 「賛成はできませんが、あなたの言いたいことは分かります」と言われた。

☆これは、「賛成はできないが、( )はできる」ということだろう。

- 「1 理解 2 説得 3 合意 4 許可」

03 次の文章において—部①・②と対比されている言葉をあとの「1~4」からそれぞれ選び、番号で答えなさい(対比とは、くらべることです)。

アメリカの国土の面積は日本の二五倍以上あるが、人口は二・五倍程度である。計算上は、日本よりアメリカのほうがゆったりした空間があると言えるだろう。

- ① 面積 ② 二・五倍

- 「1 二五倍 2 計算 3 空間 4 人口」

04 次の  の文章を読み、あとの問いに答えなさい。

雲が日を隠すと、部屋の中が暗くなった。それで、消えていないライトが残っていることに気づいた。ジロウは、一度結んだ靴ひもを面倒そうにほどき部屋に戻り、スイッチを消して再び玄関へ出ると、急いで靴を履いた。

〈問い〉ジロウが消えていないライトに気づいた理由として最もふさわしいものを次の1〜4から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 一度結んだ靴ひもをほどくのが面倒だったから。
- 2 雲が日を隠したから。
- 3 ジロウは節電を心がけるようなまじめな性格だったから。
- 4 太陽が雲に隠され、部屋に差し込む光が減ったから。

05 次の二つの文の( ) をうめるのに最もふさわしい漢字一字を、あとの

「1〜5」からそれぞれ一つずつ選び、番号で答えなさい。「1〜5」には、答えに用いないものも含まれています。同じ番号を二度使うことはできません。

(①・②および③・④がそれぞれ完全解答)

・震度4の地震に対して「うわー、もうダメかも」などと言いながら不安そうな顔をするのは、やや(① 観) 的すぎるだろうが、「震度4くらい、無視、無視」などと言いつつのは、逆に少し(② 観) 的すぎるかもしれない。

・今の地震は横浜で震度4でした」という言い方と「今の地震はけっこう大きかったよ」という言い方をくらべると、前者は(③ 観) 的、後者は(④ 観) 的だと言えるだろう。

「1 客 2 楽 3 悲 4 主 5 苦」

06 次の  の内容から読み取れる考え方にしたがって、あとの1〜3から最も

も整った文を一つ選び、番号で答えなさい。

次のA〜Cのうち、最も整った文はAである。

- A 山梨県は海に接していないが、山梨県は海に接している。
- B 山梨県は海に接していないが、山梨県は海に接しており、島も含まれる。
- C 山梨県は山が多いが、山梨県は海に接している。

1 野球では攻めと守りを繰り返しながら試合を行うが、サッカーでは攻める役割と守る役割をはっきり分けて試合を行うわけではない。

2 野球では攻める役割と守る役割がはっきりと分かれているが、サッカーでは攻める役割と守る役割がはっきりと分かれているわけではない。

3 野球では攻める役割と守る役割がはっきりと分かれており、攻めと守りを交互に入れ替えながら試合を行うが、サッカーでは攻める役割と守る役割がはっきりと分かれているわけではない。

07

次の□の文を読み、あとの問いに答えなさい。

夏休みになると、都会に住んでいる子どもたちであっても、川や海で泳ぐ、林の木々を拾い集めて火を起こす、広い草原を駆け回って遊ぶ、などというような、  
( ) 機会が増えるはずだ。

① ( ) をうめるのにふさわしくないものを次の1〜4から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 自然に親しむ
- 2 非日常から遠ざかる
- 3 五感を刺激する
- 4 文明生活を離れる

② □の文で挙げられた具体例に他の例をつけ加えるとき、ふさわしくないものを次の1〜4から一つ選び、番号で答えなさい。

- 1 森に分け入って昆虫を探す
- 2 湖で手漕ぎボートに乗る
- 3 動植物の生態について調べる
- 4 テントを張って川原で一泊する

08

次の□の文章の中に、あとの①・②の内容を加えます。それぞれ、(1)〜(6)のどの位置に加えればよいか、1〜6の番号で答えなさい。

失敗は成功のもと、などと言う。なぜだろうか。整理すれば、こういうことだろう。失敗する。(1)だから、次は失敗しないようにしようと思う。(2)だから、失敗の確率が減る。(3)だから、成功する。

逆に、成功は失敗のもと、とも言えるのかもしれない。成功する。(4)だから、成功の要因を冷静に考えるには至らない。(5)。だから、次に成功する確率は高まらない。(6)だから、失敗する。

- ① だから、失敗の原因を探り対策を練るようになる。
- ② だから、次も成功するイメージがわき、油断が生じる。